



# 御館中通信

学校だよりNo.17

令和6年12月23日

発行責任者 校長 芳賀 実



<教育目標>・・・「夢」 <重点目標>・・・「夢を持ち、その実現のために根気強く学び合い、支え合い、磨き合う生徒の育成」

## 2学期82日間が終了～よい年末・年始を～

2学期も保護者・地域の皆さまにご支援とご協力をいただき、82日間の教育活動を終了することができました。改めて感謝申し上げます。

明日から1月7日まで、15日間の冬季休業になります。引き続き健康と安全に十分気をつけて過ごさよう、よろしく願いいたします。なお、12/28(土)から1/5(日)までは「学校閉庁日」になります。どうぞよいお年をお迎えください。

### <第2学期終業式校長式辞より>

葉っぱを落とした。 冬の木はいい。 はだかの木々の姿はいい。

ごつごつした古い木などは特にいい。 強くて落ち着いていて実がいい。

草野心平さんの「木」という詩の出だしです。

校舎周辺の木々もすっかり葉を落とし、冬の装いです。

82日間の2学期も今日で終わり明日からは冬季休業、そして、2024年も残り1週間余りとなりました。

今年1年を振り返ってみると、パリオリンピック・パラリンピックでの日本選手の活躍や日本被団協がノーベル平和賞を受賞、大谷翔平選手が3回目のMVP獲得など、うれしいニュースがあった一方、能登半島地震やその後の豪雨災害、夏の猛暑、世界ではロシアによるウクライナ侵攻は終息が見えず、中東でも戦闘が続いています。

さて、御館中全体を見ると、2学期は何といっても土砂降りの中での歌舞伎定期公演、そしてみたて祭での各発表が印象に残りました。また、運動面での活躍や中田地区駅伝競走大会での優勝は私たちに元気と活力を与えてくれました。さらに何よりも感動的だったのは、音楽学習発表会での皆さんの合唱でした。文化センター大ホールに響き渡った皆さんの美しい歌声は、今でも忘れられません。

様々な行事を通して、一人一人が全力を出し切ることのすばらしさ、自分の役割をしっかりと果たすことの大切さなどを感じ取ったことでしょうか。是非、自分の成長を振り返り、今後の自信につなげてほしいと思います。

反対に、反省すべきことや改善点はなかったでしょうか。特に学習面でもう一歩というところは冬休み中に復習し、3学期を迎えてほしいと思います。

さて、2学期の始業式で「努力しなければ報われることはない。努力をしないで目標を達成することはない。」「決めたことを続ける、継続する。」「根っこを強くしよう。」という話をしました。

冒頭で草野心平さんの詩を紹介しましたが、冬の木々は次の年の春に備え、北風や凍てつく寒さ、雪の重みなどにじっと耐え、わずかな太陽の光を受けながら、見えない部分である根っこを伸ばし強くしています。3年生も、2年生も、1年生も残り3ヶ月が勝負です。

最後に、草野さんの詩はこう結ばれています。

枝々や幹のなかを。 力が流れているような気がする。

夢がいっぱいつまっているような気がする。 白い炎が燃えているような気がする。

ぜひ、2学期の反省をもとに冬休みの目標や新年の抱負を考え、努力する、続けるということを大切にしてください。皆さんは無限の可能性をもっています。夢と希望を持って2025年を迎えてください。



### 1月の主な行事予定

8日(水)・・・3学期始業式、生徒集会⑥ 職員会議⑫、部休日 ※弁当持参	15日(水)・・・小中連携協議会②、部休日
9日(木)・・・実力テスト(全学年)	16日(木)・・・定期テストⅣ(3年)1日目
13日(月)・・・㊦成人の日	17日(金)・・・定期テストⅣ(3年)2日目 新入生保護者説明会
14日(火)・・・生活アンケート	20日(月)・・・奉仕委員会⑨
	24日(金)・・・職員会議⑬、部休日